

浦戸湾の色彩計画

高知工科大学社会システム工学科

正会員 ○石川 眞理

高知 NPO・浦戸湾みらい会議「浦戸湾・色彩計画専門部会」

山崎 隆正

1. はじめに

浦戸湾周辺は、高知市の中心部に位置しており、産業の活動拠点と美しい自然が共存する全国的にも珍しい地域である。高知工科大学の景観デザイン研究室では、2001年から浦戸湾の景観形成について調査・研究を始めたが、相前後して発足した高知 NPO の「高知港・浦戸湾色彩計画」（2001年8月発足）と深く関わることとなった。この稿では、建物やガスタンク等の色の提案を行っている「高知港・浦戸湾色彩計画」の活動概要について報告するとともに、その特徴と今後の課題について述べる。

2. 浦戸湾の現況および特徴

浦戸湾は、海のすぐ近くまで山が迫っており、海から山の緑がよく見え、対岸も近い。その沿岸には、工場や物流施設だけでなく、古くからの漁港や住宅、そして、自然の山林もある。産業の活動拠点と美しい自然が共存する全国的にも珍しい地域である。しかし、海岸の大部分が高い防潮堤で囲まれていたり、港湾緑地などの市民の憩いの場所がほとんどないため、市民が港に親しみを持って接する機会は少ない地域でもある。

浦戸湾の色彩に注目した場合、一部にはクレーンやタンクなど彩度の高い色合いのものもあるが、工場や倉庫など全体にくすんだ色合いの建造物が多い。浦戸湾全体を見た場合、色彩の調和や統一などは考慮されておらず、優れた港湾景観とは言い難い。

3. 浦戸湾色彩計画の目標と基本方針

浦戸湾の色彩計画を立案するにあたり、目標を次のように設定した。

- ・浦戸湾らしい風景をつくり出す
- ・ゾーンの特性に応じた風景をつくりだす
- ・長い時間の経過に耐える風景をつくり出す
- ・メリハリのある風景をつくり出す
- ・市民や関係者の力を合わせ、皆に愛される風景づくりを行う

南国の広い青空とそれを写す青い海、港の間近まで迫る山の緑は、浦戸湾の風景を特徴づける非常に重要なものである。

また、アンケート結果によって、市民がこれらを重要なものだと捉えていることも分かっている。そこで、海や空の青色、山の緑色を、浦戸湾の風景の中で重要な色彩として位置づける。

4. 浦戸湾色彩計画の特徴

浦戸湾色彩計画では、周辺の土地利用や色彩調査をふまえ、地域の特性に合わせてゾーン分けを行い、ゾーン毎の目標や方針と色彩の提案を行っている。

- ・豊かな自然と人工の構造物の調和を重視している。
- ・埋め立て地を主とし規模も大きい他港のシンボルカラーは単一色であるが、浦戸湾では、ゾーンごとに異なる場所性や多様な色彩に配慮し、シンボルカラーに幅を持たせている。
- ・ゾーン別のベースカラーも、色相を限定せず、ほとんどの色相から選択でき、配色の自由度が非常に高く活用しやすいものである。
- ・将来的には、臨港地区だけでなく隣接する地区にも色彩計画を拡大することを予定している。
- ・現時点の推進役は、官主導ではなく、市民団体の特定非営利活動法人高知 NPO である。

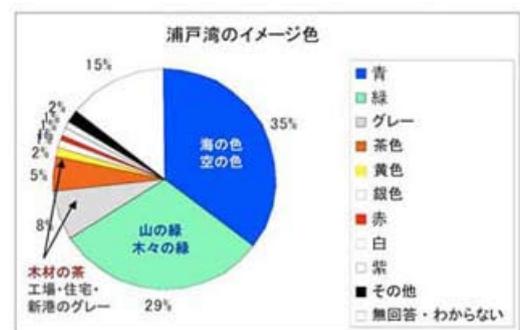


図1 2002年市民アンケート調査結果より

キーワード： 浦戸湾 色彩計画 港 景観 市民団体

連絡先： 〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口 185 高知工科大学社会システム工学科 Tel 0887-57-2424

〒780-0822 高知県高知市はりまや町2丁目13-12 高知 NPO Tel 088-880-5377

5. 「高知港・浦戸湾色彩計画」の活動概要

「高知港・浦戸湾色彩計画」は、2002年8月の発足以来、浦戸湾における建造物についての現地調査やワークショップ、勉強会、市民・企業へのアンケート調査、色彩の提案等を行っている。活動の様子（図2）と成果（図3）を示す。



図2. 海上からの色彩調査

6. 今後の課題と展望

- ・現在は一市民団体の活動であるが、計画を実現していくためには、関係する行政機関の更なる後押しが必要である。
- ・色彩提案による既成事実を増やしていくだけではなく、「浦戸湾・色彩計画」の認知度をあげ、市民や企業の協力を得ることが重要である。
- ・「浦戸湾・色彩計画」に協力的な企業に対し、臨港地区以外での色彩提案も行っているが、周辺環境との調和に充分配慮して提案する必要がある。
- ・四国ガス（株）高知工場のガスホルダーは、高知市都市美デザイン賞テーマ部門で入賞した。他の民間企業への起爆剤となることを期待する。
- ・景観法も施行されたことでもあり、高知市が景観計画し実行し浦戸湾の景観整備も検討されることを期待したい。
- ・「浦戸湾・色彩計画」が実現すると、ゾーンごとの統一感が増し、浦戸湾の風景にメリハリが付き美しく親しみ深いものになるであろう。



1. 高知県高知港事務所外壁の色彩提案塗装前



塗装後
色彩提案の第1号であるが、塗り替え予定の企業に刺激をあたえている



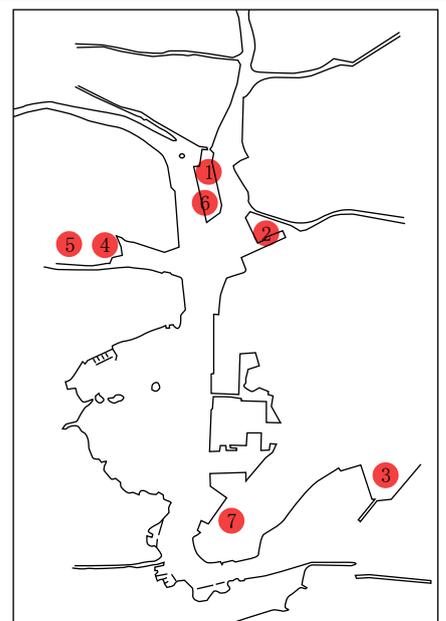
2. 四国ガス（株）高知工場ガスホルダー色彩提案



3. 高知県所有リーチスタッカー色彩提案



4. 高知港運會館の色彩提案



位置図：色彩提案あるいは自主的に塗り替えられた建造物の位置



5. 高知支店棧橋事務所ガスホルダー色彩提案



6. 国土交通省四国整備局事務所



7. 大熊水産（株）自主的に塗り替え

図3. 活動の成果